

第25期第3回 地域農林経済学会 常任理事会

日 時：2025年4月20日（日） 15：50～17：10

場 所：対面（京都大学農学部）およびオンライン会議（Zoom）

記 録：川崎訓昭

出席者：伊藤淳史、小川景司、川崎訓昭、北野慎一、鬼頭弥生、木原奈穂子、清原昭子、草処基、坂梨健太、柴崎浩平、住本雅洋、高篠仁奈、竹歳一紀、中間由紀子、中村貴子、西村武司、長命洋佑、Feuer Hart Nadav、松下秀介、Keshav Lal Maharjan、Keeni Minaksh、山口道利(以上22名、五十音順)

- 1 竹歳会長より開会の挨拶がなされた。
- 2 前回議事録の確認がなされた。

【議題および報告】

（１）島根大会の準備状況について（庶務）

直前に行われた大会実行委員会の内容を承認した。

（２）学会賞の選考について（学会賞副会長）

辻村副会長より、学会賞選考の現状について説明がなされた。

（３）会員の異動等について（組織）

柴崎組織担当理事より、新規入会者と退会者について説明がなされた。

また、鬼頭庶務担当理事より、長期学生会員に関する対応は組織・会計で継続的に検討していくこと、学生会員を年単位の更新制にした場合、追加事務費用が必要となることが報告された。

（４）会計等について（会計）

木原会計担当理事より、年会費の値上げについて情報提供がなされたが、会費の変更は総会での審議事項のため、総会での会費変更に向けた説明資料を作成していくこととなった。

また、事業年度と会計年度の不一致についても今後は正を検討していくこととなった。

（５）学会誌編集状況について（編集）

北野編集担当理事より、学会誌編集状況について説明がなされた。また、新たに浅井会員（京都大学）を編集委員に加えることが報告された。

（６）名誉会員の候補者について（庶務）

山口庶務担当理事より、2025年度名誉会員の推薦候補者について説明がなされた。

(7) 2026年度学会大会の開催地について（会長）

竹歳会長より、2026年度学会大会の開催地について、摂南大学で検討中である旨が説明された。日程は10月末ごろが有力であるが、摂南大学の入試日程により前後する可能性があることが説明された。

(8) 農業経済関連協議会報告（会長）

竹歳会長より、生成AIの利用、会員名簿の管理方法、科研費の応募・取得の現状について他学会の動向も含めて報告がなされた。

(9) 国際ワークショップの応募推進について（国際化）

高篠国際化担当理事より、6月8日鳥取大学でのワークショップへの応募の推進が依頼された。

最後に、辻村副会長より挨拶があり閉会した。